

# 厳しいって。



地域活性化ゼミ4班

## 仮説

地元フルーツへの人々の関心や知名度はSNSでのPRやイベント参加を通すことで向上し、結果的に地域全体の活性化へとつながるのではないかと。

## 中間発表までの内容

地元フルーツの知名度に関するアンケートを実施した。その結果から知名度が低いことを知り、フルーツイベントのボランティア参加や地元のフルーツを使った自作スイーツの試食会、SNSを使ったPR活動を行い、知名度の向上を図った。

## 活動内容

- ・フルーツを使った漢磨き
- ・リンゴ酢、りんごチップス作り
- ・干し柿、柿ジャム作り
- ・調査(果物摂取による肌状態の変化)
- ・SNSを使ったPR活動
- ・フルーツの知名度に関するアンケート(全校生徒、先生方対象)

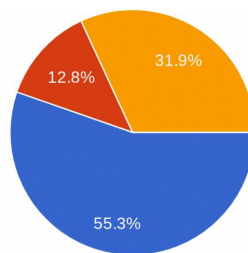
## 漢磨きとは？

多くの果物にはビタミンCやβカロテン、食物繊維などが含まれている。

- ⇒強い抗酸化作用
- ⇒肌の弾力の維持、肌の潤い、肌荒れの改善、ニキビ予防に強い効果
- 肌のケアを行い、外見を磨く！

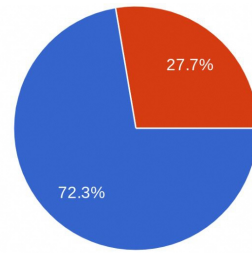
## 検証

地元フルーツへの関心が高まりましたか？



- はい
- いいえ
- どちらでもない

フルーツイベントに参加してみたいと思いましたが？



- はい
- いいえ

## 漢磨きの調査結果

- ・果物を1週間一定の量摂取したところ、何もしない人と水を1週間飲んだ人よりも肌年齢が下がった。(個人差あり)
- ・果物を食べた人は水分量や油分量、弾性が適切な数値に近づいていった。

## 反省・まとめ

### 【反省】

- △投稿の遅れ
- △肌年齢調査の期間、データの不十分
- 果物に含まれている栄養素や効果、フルーツの簡単な調理方法を知ることが出来た。

### 【まとめ】

一年間の研究を通して、果物の活用方法や果物に携わっている人の想いなどを知ることができた。また、このゼミだからこそ得られた経験や知識を活かし、結果として良い研究が出来た。